

(小学校高学年部門、中学生・高校生部門)
～作ってみよう 朝ごはん～

学校名 姫路市立英賀保小学校 名前 高橋 里緒

学年 5年

写真



名前を

野菜もりもり萌え断サンドイッチ

(材 料) 使った量も分かれれば書いてみましょう。

〈サンドイッチ〉

食パン 10枚切り 2枚
フリルレタス 6枚
にんじん 1/3本
赤玉ねぎ 1/3個
トマト 半分
卵 1個
とりもも肉(カット済) 5個
マヨネーズ パンにぬれる分
塩コショウ 少々

〈かぼちゃのスープ〉

かぼちゃ 130g(皮とわたをとった分)
牛乳 100ml
顆粒コンソメ 小さじ 1/4
無塩バター 2g
塩コショウ 少々

〈その他〉

ヨーグルト、フルーツ

<p>作り方 〈サンドイッチ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ボウルに卵を割り、塩コショウとマヨネーズを入れて混ぜておく とり肉に塩コショウをふり、しっかり焼く にんじんをスライサーでせん切りする 塩をふって10分くらいおいてしぶる 赤玉ねぎもスライサーでうす切りする レタスをあらって水けをとっておく トマトは5-10mmくらいに切る 食パンにマヨネーズをぬって パン→レタス→トマト→赤玉ねぎ→にんじん→とり肉→卵焼き→パンの順に重ねて、ラップでつつむ <p>少し冷蔵庫で冷やしてから切る</p>	<p>工夫したところ（セールスポイント）</p> <ul style="list-style-type: none"> 朝から、たくさん野菜が取れるように工夫しました。 切ったときの断面を想像して、色がきれいに見えるように順番を考えました。 トマトを切るのと、最後にパンを切るこの2回しか包丁を使っていないのがポイントです。 玉レタスでは硬くてかさねにくいので、フリルレタスを使いました。 かぼちゃのスープもレンジで簡単に作れたので、洗い物も少なくできました。（とりにくを焼いている間にレンジにかけたり、時短にも気をつけました）
<p>〈かぼちゃスープ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 耐熱ボウルに入れてラップをし、500Wで4分くらい加熱する スプーンやマッシャーでつぶす 少しづつ牛乳を入れて、ペースト状にして、また牛乳をたしていく コンソメを加えて600Wで1分間加熱する 無塩バターと塩コショウを入れる 	<p>地産地消に工夫した点</p> <p>おばあちゃんが作ってくれた野菜や我が家の中プランターで育てているレタスを使いました。 特にトマトは、真っ赤で甘くておいしいです！！</p> <p>スーパーで見つけた地場の野菜を使うようにしました。</p>
<p>感想</p> <p>お母さんのお手伝いよくします。手順は計画通りバッチリでした。サンドイッチを切る瞬間のドキドキとワクワクが楽しかったです。断面がとてもきれいで幸せな気分になりました。簡単なのにお店みたいにできました。かぼちゃスープもレンジだけでできるので、とっても簡単でした。</p>	<p>洗い物が少なくなるようにや、包丁を使う回数を少なくできるように考えました。でも、スライサーで自分の手を切ってしまいそうで少しこわかったです。</p>